

# Photo Gallery

まちの話題や風景を写真で紹介



旧来住家住宅で「織物まつりフォトコンテスト」を開催。10月28日から11月20日までは、北はりま旬菜館に場所を移して開催。



日本ボーイスカウト西脇第2団の皆さんが野村公園内に、ボランティアでベンチを整備されました。ぜひご利用ください。



西脇市民体育大会の総合開会式。第60回目の開催を記念してウォークラリーやボルダリング教室も開催。(10月6日、西脇中学校)



市役所2階の郷土作家ギャラリーで「西脇市美術協会新会員展」を開催中。(11月30日まで、西脇市役所)

## 千成ひょうたんで交通安全祈願

(9月28日 上比延町・中畑町・鹿野町)



千成ひょうたんと一緒に短冊を配布。短冊には生徒らが交通安全への願いを込め標語を書きました。

「秋の全国交通安全運動」に合わせて、双葉・比延小学校、西脇東中学校の児童・生徒らが、手作りの千成ひょうたん300個をドライバーに配布しました(比延地区まちづくり協議会主催)。比延地区では、数年前から縁起物のひょうたんを地区の特産品にしようと取り組まれています。

## 西脇市に新たな企業が進出

(9月20日 西脇市役所)



西脇市と株式会社西日本コクポとの工場用地売買契約調印式

市では、産業構造の多重化や雇用の創出を目指して「にしわき上比延工場公園」を整備し、企業誘致を進めてきました。このたび、製氷会社の株式会社西日本コクポと2社の工場用地売買契約を結びました。12月に工場建設に着手、来年6月下旬に操業開始の予定です。

## 市街地への玄関口がきれいに

(9月26日 上戸田交通島(しばざくらの丘))



ガーデンボランティア「しばざくらフルール」と白ゆり会による美化活動の様子

国道175号線上戸田南交差点の交通島(しばざくらの丘)では、美しい花が市街地へのお客さまをお迎えしています。同地の管理は市が白ゆり会に委託、「しばざくらフルール」に花の植栽などのご協力いただいています。2団体11人が一緒に雑草を取り除くなど、美化活動に汗を流しました。



上) サツマイモの収穫体験  
左) 身近な材料を使ったアートに挑戦

## アート×クラフト×農村のおもてなし

(9月28日〜29日 日本のへそ時計の丘公園)

秋晴れの日本のへそ時計の丘公園で、今年で2回目となる「アート&クラフト風の谷in日時計の丘公園 農村ワークショップ」が開催されました。これは、日時計の丘公園の宿泊客などにキャンプだけでなく周辺地域の魅力を楽しんでもらうことで、地域を活性化しようとする活動を続ける「日時計の丘公園周辺地域活性化委員会」が主催されたもの。委員長の藤本秀通さんは、2日間で1000人を超える盛況ぶりに、確かな手応えを感じています。「アート&クラフト」会場では、地元の工芸作家の作品を目当てに訪れた方と、アートや木工細工に挑戦する子どもたちでにぎわい、気軽に農業体験ができる「農村ワークショップ」では、今年初の取り組みとなるサツマイモの収穫体験やそば打ち体験に家族連れらが楽しそうに汗をぬぐいました。

## 7組のカップルが誕生

(9月29日 小坂町・マーマレードカフェ)



緊張した雰囲気は漂う冒頭の自己紹介(画像は加工しています)

結婚を望む男女の出会いを支援する市民グループ「西脇未来予想図の会」が会合のパーティーを開催し、男女各23人が参加しました。北はりま定住自立圏連携事業に位置づけられているため、男性のうち5人は、多可町からの参加でした。自己紹介やハンドベルの演奏体験、フラワーアレンジメント、フリートークで仲を深めた後、意中の相手に投票。7組のカップルが誕生しました。



西脇病院のMRI棟に新たに導入された「3.0テスラMRI」

## 西脇病院に新たなMRIを導入

(10月4日 西脇病院MRI棟)

西脇病院では、MRI棟を増築し「3.0テスラMRI」を導入しました。MRIは強い磁石と特殊な電波で人体内部を見ることが出来る装置です。「3.0テスラMRI」は、現在稼働している「1.5テスラMRI」と比べ2倍の磁場強度があり、より鮮明な画像を見ることが出来ます。新装置の導入で、脳梗塞や動脈瘤などの発見に役立てられます。

# まちの話題

このコーナーでは、イベントやまちの話題、団体の活動などを紹介しています。耳寄りな情報は秘書広報課まで(市役所内線207)。

紙面に載せきれないまちの話題がどんどん届きます。西脇市 facebook で情報発信中!